

関屋中学校地域教育コ-ディネ-タ-便り

地域教育コーディネーター北川 圭子・星 梢

少しずつ春の気配を感じるころとなりました。日頃よりパートナーシップ事業の活動にご協力いただきありがとうございます。1月、2月の活動の様子をご紹介します。

1月22日（月）～26日（金）蔵書点検ボランティア活動実施 のべ35名参加



今年度はのべ35名の保護者・地域の方々に蔵書点検ボランティア活動をしていただきました。パソコン、タブレットでの本の読み込み作業に加えて、椅子足の騒音防止のためのテニスボール付け作業、本棚掃除の作業をしていただきました。生徒たちが快適に過ごせる図書館になりました。

2月7日（水）『防災を語る会・防災クッキング』実施 14名参加



元日の能登半島地震を受け、防災士さん2名をお招きし『防災を語る会・防災クッキング』を実施しました。12名の保護者・地域の方にご参加いただき、それぞれの地震時の体験をお話いただいたり、防災士さんからのアドバイスをいただいたりしました。また、アルファ化米、切り干し大根やお麩などを使った火を使わない防災クッキングに挑戦し、試食していただきました。

《防災士さんのお話より》

普段からハザードマップを確認しておくことが大切。自分がいる場所にどれくらいのリスクがあるのか知っておくことで不安を解消でき、いざという時慌てずに状況判断ができるようになる。

《参加された方々の感想》

- ・日頃の避難訓練の大切さを感じた。落ち着いて行動することが大事である。
- ・自治会や町内会でもこのような機会を作り、皆で知識を共有することで災害時の安心につながっていききたい。

【後記】 1月、2月の活動では多くの保護者、地域の方にご来校いただきました。初めて活動に参加していただいた方も多く、新しい出会いに感謝いたします。このつながりを大切にしていきたいです。今後ともよろしく願いいたします。